



叡啓大学

ロサンゼルス・ アシスタントティーチャー プログラム

4つのおすすめポイント

- その1 アメリカ現地の教育現場(小学校・幼稚園)の様子を学べる!
- その2 毎日アメリカの子どもたちと触れ合って、教育の場の“リアルな英語”を体験!
- その3 ロサンゼルスの人種のサラダボウルを体験して、真の国際人への第一歩に!
- その4 ホームステイで放課後、休日もアメリカンライフを満喫!



1. 弊社「LCE USA」紹介
2. 4つのキーワード
3. プログラム内容のご案内

■ Lighthouse Career Encourage USA (LCE USA)

1989年にロサンゼルスで創業した出版社が母体。

現地日本人／日系社会向けに生活情報誌を発行する中で築いた現地の企業／学校／団体とのコネクションを活かしてインターンシップ事業を**2000年**より展開。

その後スピノフして現在にいたる。

アメリカ西海岸における
日本語情報誌で
一番 発行部数が多い！



■ インターンシッププログラムの実績

- ・年2回、春休みと夏休みに実施
- ・出版ネットワークから**60件**以上のインターン受入れ企業／学校／団体
- ・特に**トランス学校区の小学校でインターンできるのは、本プログラムのみ**
- ・教育系の学部をはじめ、全国の学校（大学／短大／専門学校）から文系理系、国公私立問わず、様々な参加実績（学校経由/個人からの申込み）
- ・累計**2800人**以上が参加した老舗プログラム
- ・長年アメリカで暮らす日本人スタッフによる日本語でのサポート



■本日のスピーカー

1997年京都大学法学部卒業。同年、株式会社リクルート入社。 

8年間、進学事業部門（現『スタディサプリ進路』）に在籍し、大学、短期大学、専門学校の学生募集広報を中心に経営全般を支援。

その後人材事業部門（現『リクナビ』）に異動、4年間、主に新卒学生の就職活動を支援する新規事業開発に携わる。

この12年間の経験が、日本の学生、企業、その両者のマッチング機会である就職活動、及び、学生から社会人となり、さらにその後も継続する「キャリア」の開発への情熱の源泉となっている。

その後、販促事業部門（現『ホットペッパービューティー/グルメ』）での3年半を経て、同社を2012年9月に退社後、1年半、イタリアのフィレンツェ、ミラノに留学。

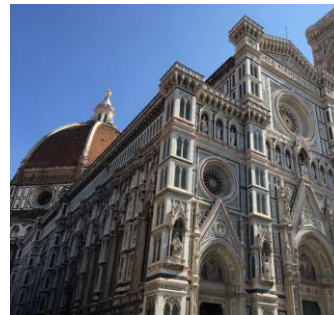
37歳にして初めて海外生活を経験し、その魅力に取り憑かれる。

2014年10月、ライトハウス社の国際教育事業部と出会い、その理念に共鳴し、ロサンゼルスに渡り、現職に。



Kazuaki Komoda
古茂田和明

Lighthouse Career
Encourage USA (LCE USA)
President



フィレンツェのシンボル・ドゥオーモ。
ここから約2kmのところに住んでいた。



ハウスシェアをしていたGabrielの実家にて。
クリスマスやイースターも一緒に過ごさせてもらった。



イタリア時代にお世話になった上司と。
実は英語よりイタリア語の方が得意。

1. 弊社「LCE USA」紹介
2. **4つのキーワード**
3. プログラム内容のご案内

ライトハウスのアシスタントティーチャープログラムに参加すると…？

多様性に溢れる**ロサンゼルス**で

毎日**英語**を使って

現地の小学校や幼稚園で**子ども**と交流することができ

アメリカの**教育**に触れることができる



ロサン
ゼルス

「人種のサラダボウル」の中で様々な文化・人種に触れる



■LAと言えば…？



映画の都、ハリウッド！



高級住宅街のビバリーヒルズ



世界で一番最初にできたディズニーランド
& ユニバーサルスタジオハリウッド



海風が心地よい！
サンタモニカ



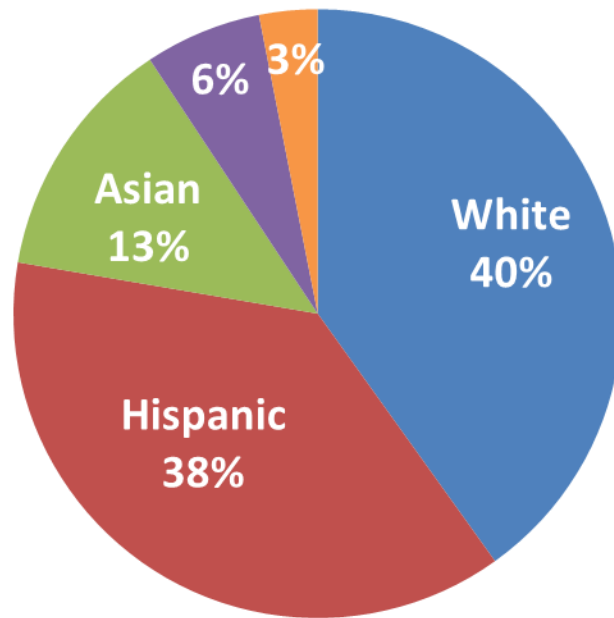
SNS映えするフォトジェニックな
写真が撮れるメルローズ通り



ビーチシティなだけあって、
いろんなビーチがあります！

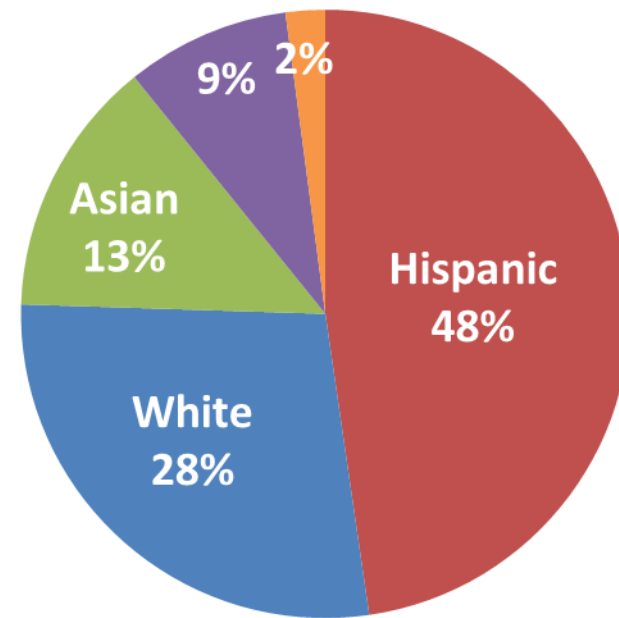
■ 人口構成

- White (白人)
- Asian (アジア系)
- Others (その他)



California

- Hispanic(ヒスパニック)
- African American (黒人)



Los Angeles

■ 人種のサラダボウル？



人種のサラダボウルとは…

「同じ場所に多種多様な文化や人種が、**共立共存**していること」を指します！

(サラダボウルは入っている野菜が溶け合うことなく、トマトはトマトのまま、キュウリはキュウリのまま、それぞれの個性を残したままボウルに入っている→それになぞらえて、ロサンゼルスにも多種多様な文化や人種が共立共存しているため、「人種」のサラダボウルと呼ばれています)

そのことを象徴するように、ロサンゼルスにはこんなにたくさんのエスニックタウンがあります！



Los Angeles Salad Bowl



Little Tokyo



Filipino Town



China Town



Korea Town



Little Armenia



Thai Town



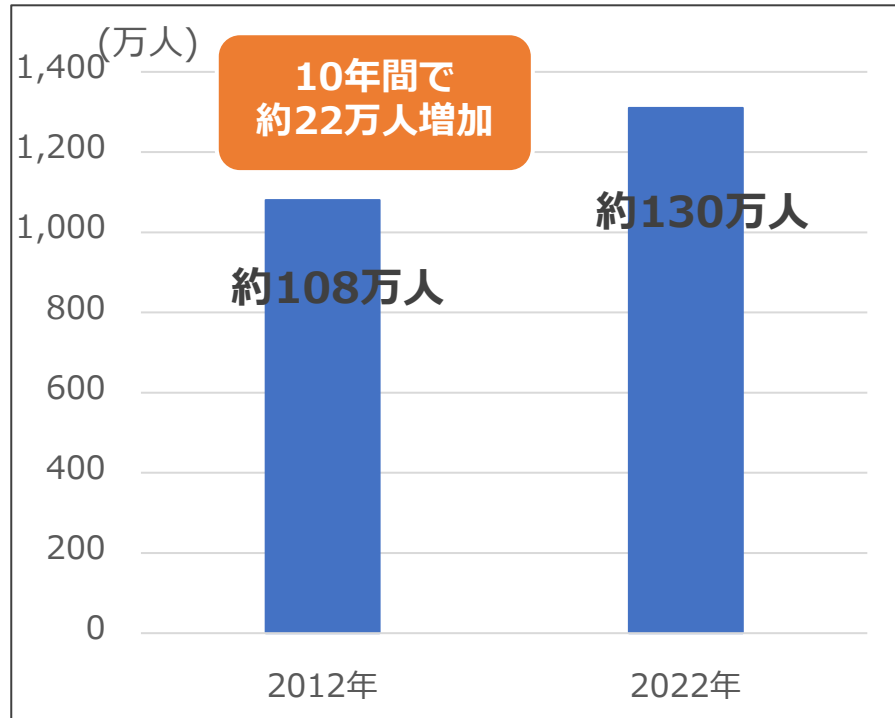
Little Bangladesh



El Pueblo de Los Angeles

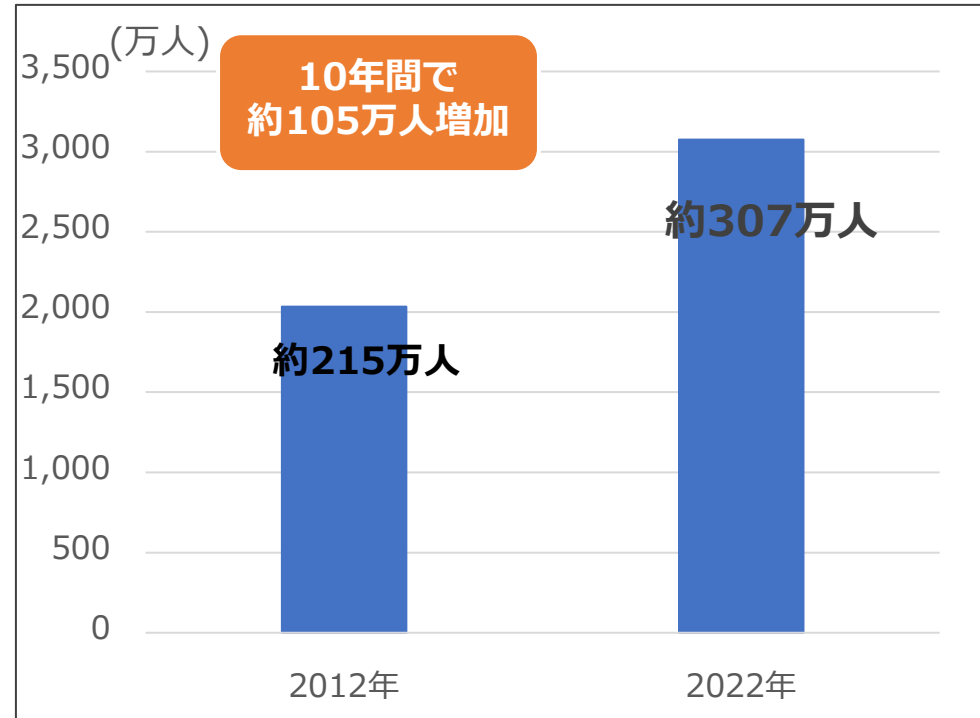
■日本のグローバル化

日本国外で暮らす日本人の数



外務省：海外在留邦人数調査統計 より

海外から来て日本で暮らす外国人の数



法務省：法務省：令和4年末現在における在留外国人数について より

**日本国外で暮らす日本人も増加
＋
海外から来て日本で暮らす外国人も増加**

=

**異文化と接する機会は
もっともっと増える！**

ABC

英語

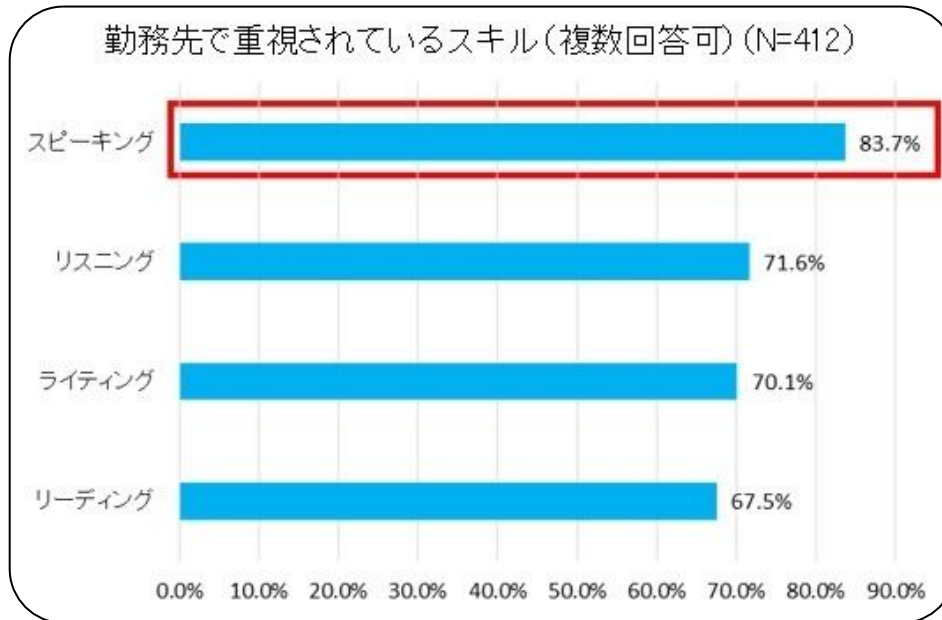
「グローバル化」「低年齢化」に備えて英語力を磨く



■ 英語で仕事を進めることができる人材！

2010年を超えてから英語を社内公用語化を進める企業が増加 = **英語で仕事をする時代に！**
(採用の条件としてTOEICの点数が決まっていたり海外赴任を前提として採用するなど)

例) アサヒビール株式会社、株式会社サイバーエージェント、武田薬品工業株式会社、
株式会社日立製作所、株式会社ファーストリテイリング、三井不動産株式会社、
楽天株式会社、資生堂株式会社(2018年10月をめど) etc…



企業に就職して働くのに、
机上の英語だけではなく、
「話す」「聞く」が
重要視されている！

国際ビジネスコミュニケーション協会(IIBC)
「英語が社内公用語の企業で働くビジネスパーソンへの意識調査」

■変わる！日本の英語教育！

2020年から、日本では

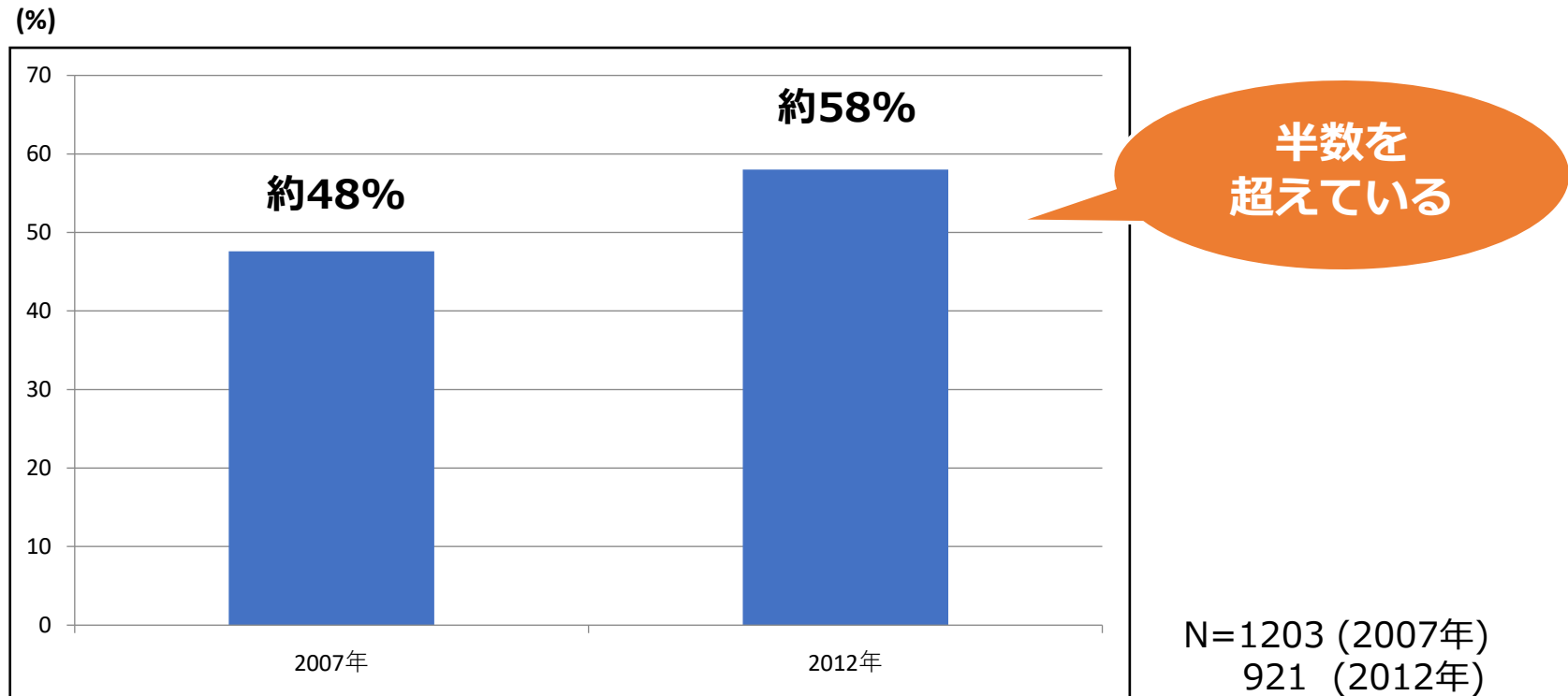
- ★ 小学校 3・4年生で「外国語活動」が開始
- ★ 小学校 5・6年生で「英語」が正式教科となる
- ★ 中学・高校の英語の授業が「英語」で行われる
- ★ 高校入試・大学入試の「英語」の試験も、
「読む」「書く」＋「話す」「聞く」が加わる



「グローバル化」に対応した英語教育はますます進んでいく！

■ 幼稚園から英語…？

私立の幼稚園で英語教育を取り入れているところは、なんと半数を超えています！



ベネッセ教育総合研究所「第2回 幼児教育・保育についての基本調査」より

ますます英語学習の「低年齢化」が進んでいる！



子ども

子どもと触れ合い、コミュニケーション力を高める



■ 様々なバックグラウンドの子どもと触れ合う

様々な背景を持つ子どもと接することで、発見はいろいろ！
例えば…？

- ・ **多言語を話す子ども（母国語と英語）**

家では母国語、学校・園に来ると英語 と使い分ける子どももたくさんいます。

- ・ **積極的に発言をする子ども**

どんな内容や意見でも、先生は必ず全て聞きます。



バックグラウンドが違う→それぞれの個性を尊重している



■ 様々なバックグラウンドの子どもと触れ合う

そもそも子どもって・・・？

- ・ マイペース

例えば話をしても急に別の話題に移ったり、質問とは違う答えが返ってきたり。
どういった言葉で伝えたら子どもが興味を持つのか？コミュニケーションに工夫が必要？

- ・ 喜怒哀楽 😊 😞

嬉しい時は嬉しい！ 楽しい時は楽しい！ 悲しい時は悲しい 😞 怒っている時は怒っている！
と素直な反応を見ることができます。そういった場合でも自分はどうか対応するのか？
素直な感情に対して向き合う力が必要？

**どうやったら一番効果的な伝え方なのか・子どもが伝えたい言葉を聞き取るためには？
→ コミュニケーション力が必要！**





教育

社会の変化に対応できる、教育方法の引き出しを増やす



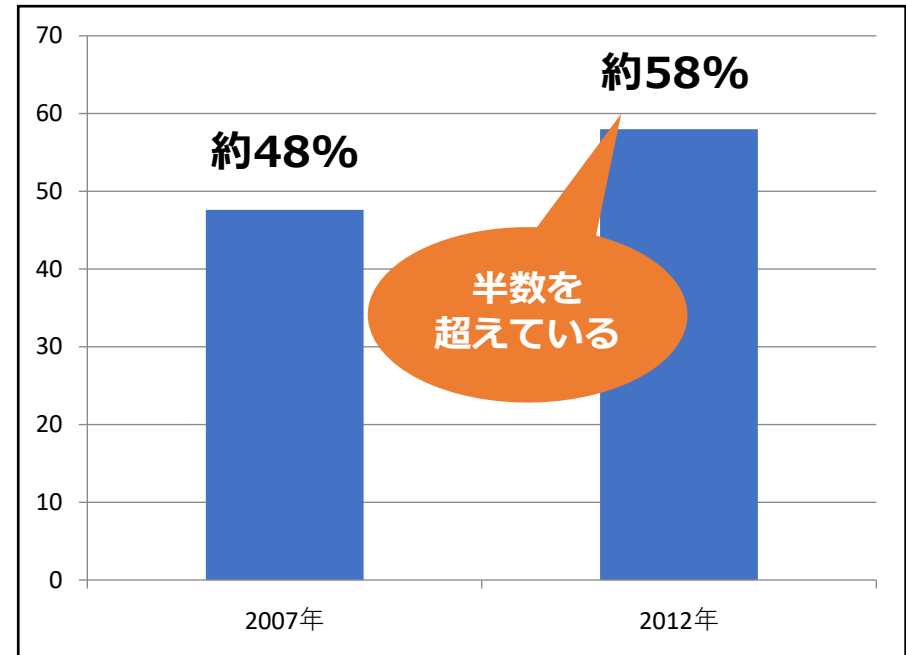
■日本の教育の現場は…？

2020年英語改革の概要

2020年から、日本では

- ★ 小学校 3・4年生で「**外国語活動**」が開始
- ★ 小学校 5・6年生で「**英語**」が正式教科となる
- ★ 中学・高校の英語の授業が「**英語**」で行われる
- ★ 高校入試・大学入試の「英語」の試験も、「読む」「書く」+「**話す**」「**聞く**」が加わる

私立の幼稚園で英語教育を取り入れているところ

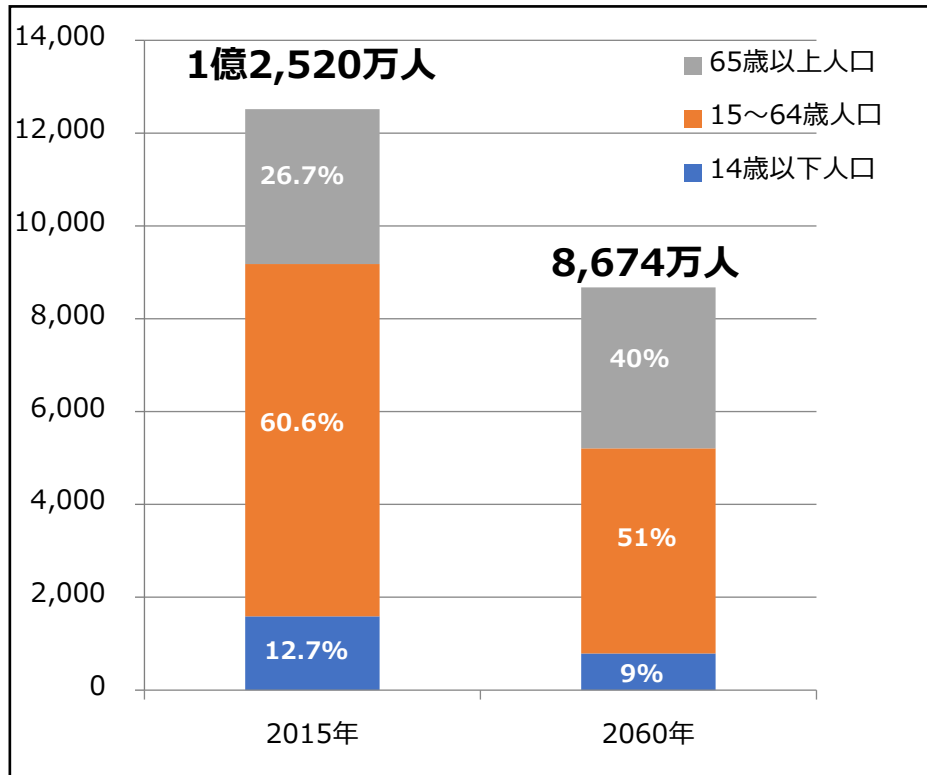


ベネッセ教育総合研究所「第2回 幼児教育・保育についての基本調査」より

**英語学習の低年齢化が進み
グローバル化に対応した英語教育はますます進んでいる！**

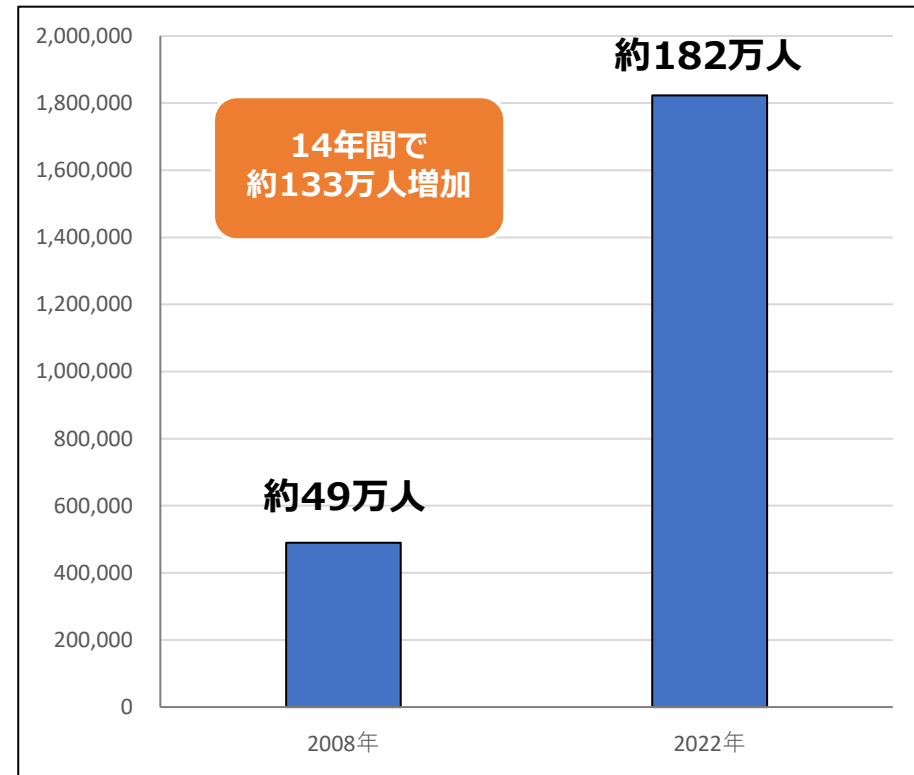
■ これからの日本の社会は…？

今後の日本の人口推移



総務省：情報通信白書平成28年版 より
 (出典) 2015年までは総務省「国勢調査」(年齢不詳人口を除く)
 2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」
 (出生中位・死亡中位推計)

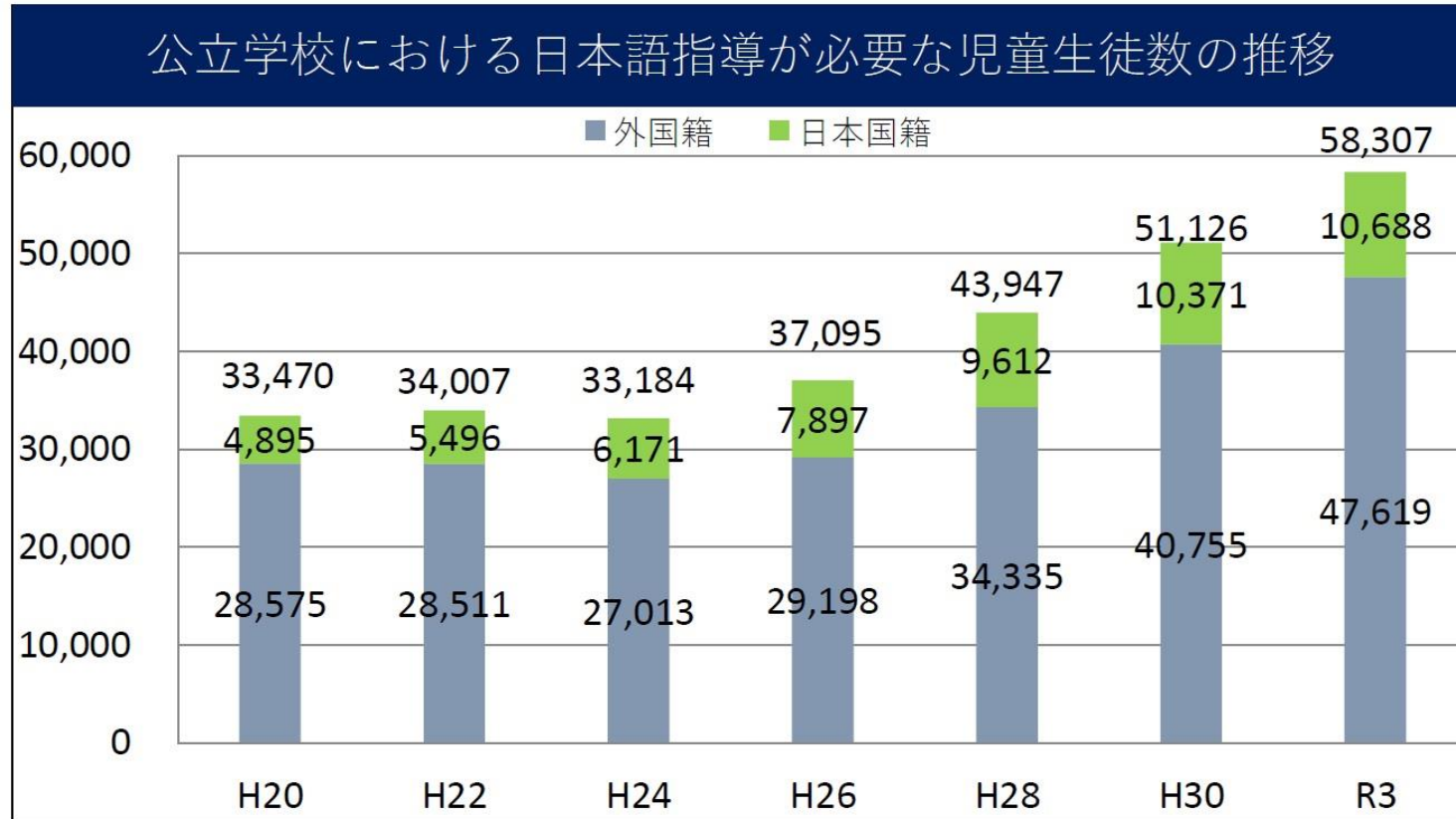
日本国内で働く外国人の数



厚生労働省：外国人雇用状況の届出状況 より

**総人口、特に、子ども・労働力となる年代が減少 → 海外から外国人が働きに来る
 =その子どもも必然的に増える**

■ますます加速するグローバル化 内から外・外から内へ！



文部科学省：日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(令和3年度) より

**グローバル化に即した知識・経験があれば
文化・人種を超えて誰とでも仲良くできる**

1. 弊社「LCE USA」紹介
2. 4つのキーワード
3. **プログラム内容のご案内**



先生の
アシスタント
体験！

アシスタントティーチャープログラムの ご案内

ーロサンゼルス×英語×子ども×教育の現場に触れる短期研修プログラムー

ロサン
ゼルス

■ 「人種のサラダボウル」のロサンゼルスに滞在

研修先は、ロサンゼルスにある公立小学校・私立幼稚園

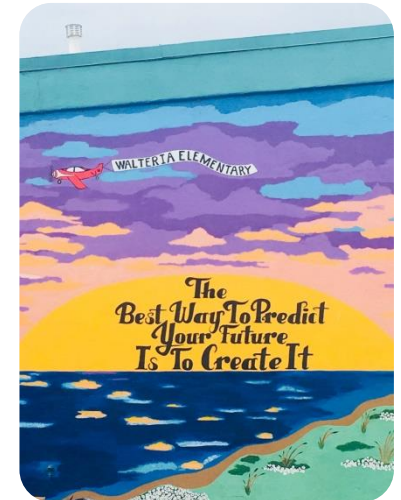
トーランス学校区・レドンドビーチ学校区の公立小学校または私立幼稚園への
配属を予定しています。

配属先小学校・幼稚園の例)

トーランス学校区の

Hickory Elementary School, Walteria Elementary School

La Primera Preschool など

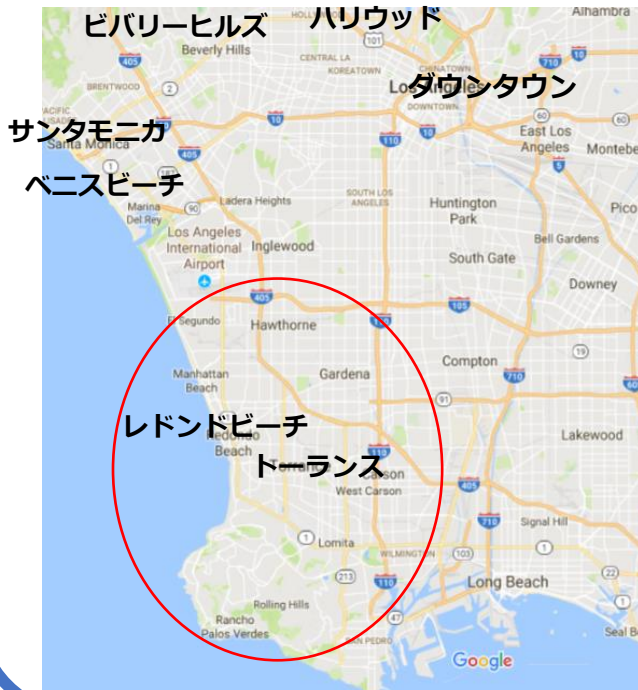


ロサン
ゼルス

■ 「人種のサラダボウル」のロサンゼルスに滞在

滞在先は、ロサンゼルス南部のサウスベイ地区

HONDA・ANAの本社をはじめ日系企業が多数進出し、
ロサンゼルスの中でも非常に安全なコミュニティとして知られています。
基本的に小学校・幼稚園は3時くらいに終わるのでその後はフリーの時間！
ダウンタウンやハリウッドも車で1時間圏内！フリー時間も色んなところに行くのに便利なところですよ！



英語

■ 英語環境に浸ることが出来ます！

小学校・幼稚園でのクラス内言語はもちろん…英語

子ども x 先生 x 学校・園のスタッフ x 保護者

研修中に毎日英語環境に浸ることによって、
「英語」に慣れるスピードも速くなり、
英語能力がどんどん伸びるチャンスがあります！！

↓最終日にオフィスのスタッフと！



↓松ぼっくりに色塗り！



「生きた英語」「教育で使う英語」を身につけるチャンス！

英語

■ 英語環境に浸ることが出来ます！

<参加者の声/英語に関して>

最初は英語が分からなかったけれども、分からない時は素直に「ゆっくり話して」欲しいと伝えたり、単語をメモして後で辞書で調べるなど工夫した結果、参加前よりも英語が分かるようになった！

「人種のサラダボウル」ならではの2か国語話せる子どももたくさんいて、「もう一度言ってくれる？」と言っても不思議な顔せずに教えてくれるところにびっくりした。

オフィスのスタッフに状況を説明する時に、気付いたら口から英語が出ていた瞬間があって嬉しかった。

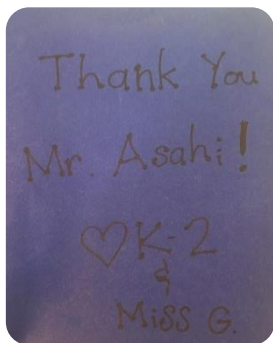
先生が子どもの喧嘩の仲裁に入ってクラスには自分と子どもだけ…どうしよう？！と思ったけど、落ち着いて子供が好きな歌を歌ったり踊ったりしていた。先生が自分にクラスを任せてくれたその信頼感がすごく嬉しかったし自信になった。



←最終日に子どもからプレゼントをもらっている様子



→子どもに絵本を読んでいる様子



まずは、「伝えよう」「聞こう」という姿勢が一番大事。考えるよりもまず一歩踏み出すこと。耳に入って来る英語をとにかく全部「聞こう」と努力した。その結果だんだん何を言っているのかわかる様になった！

何回も失敗しながらも英語を使っていくことで、度胸がついた。英語が通じなくても、めげない気持ちが大事。怖がらないで一歩踏み出すこと。

先生たちのラウンジにいる時や校長先生も気さくに話しかけてくれたことが嬉しかった。

子ども

■ 毎日が子どもとの交流

挨拶する時も、Good Morning, ○○(名前)と、名前を呼ぶことを意識したり、色々な言語を話す子どもが多いので、事前にその国の言葉を調べたりすることによって子どもと仲良くなるきっかけになった！という学生さんも！

現地の公立小学校・私立幼稚園での研修

様々なバックグラウンドをもった現地の子どもと交流することができる！

授業時間に加えて、休み時間・昼食時など一日の大半を子どもと過ごすことができる！

自分の積極性次第で子どもと仲良くなるチャンスはぐっと高まります！

カリフォルニアの縮図である小学校・幼稚園で積極的に子どもと交流しましょう！



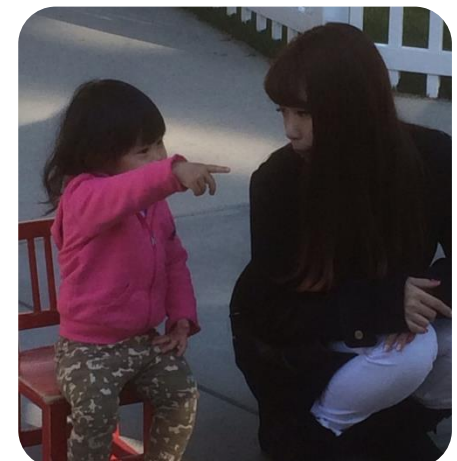
子ども

■ 毎日が子どもとの交流

配属学年

カリフォルニアの小学校では、
キンダーガーデン（日本の幼稚園年長クラス/5～6歳）とグレード 1～5(小学校5年生/6～11歳)が
同じ敷地内で学んでいます。

皆さんの配属学年は、
プリスクール、キンダーガーデン～グレード 1～5のいずれかのクラス
又は、トランジショナル キンダーガーデン（キンダーガーデンの準備クラス）
Learning Center（補助が必要となる生徒を対象にしているクラス）に配属になる場合もあります！
*校種・学校・学年の指定はできません。



教育

■ アメリカの教育現場を体験する

教育現場の「プロ」である先生のオリジナリティ溢れた授業を体験！
アメリカと日本の教育の違いを間近で見ることができます。

<アメリカならではのアクティビティ>

Show and Tell (低学年)

クラスの皆の前で自分の好きなものを見せながら
説明する時間
そのあとクラスの皆から質問を受けて、
それに応えます
高学年になると先生からお題を渡され「スピーチ」という
形で発表します。

OODay!

ツインデー：友達とおそろいの恰好で来る日
パジャマデー：パジャマで学校に来る日
ドクタースースデー：絵本作家のDr.スースの日

Jog-A-Thon

寄付金を募るイベント
子どもが走った分だけその保護者は学校にお金を寄付する



教育

■ 研修内容の具体例

担任の先生のアシスタント業務になります。

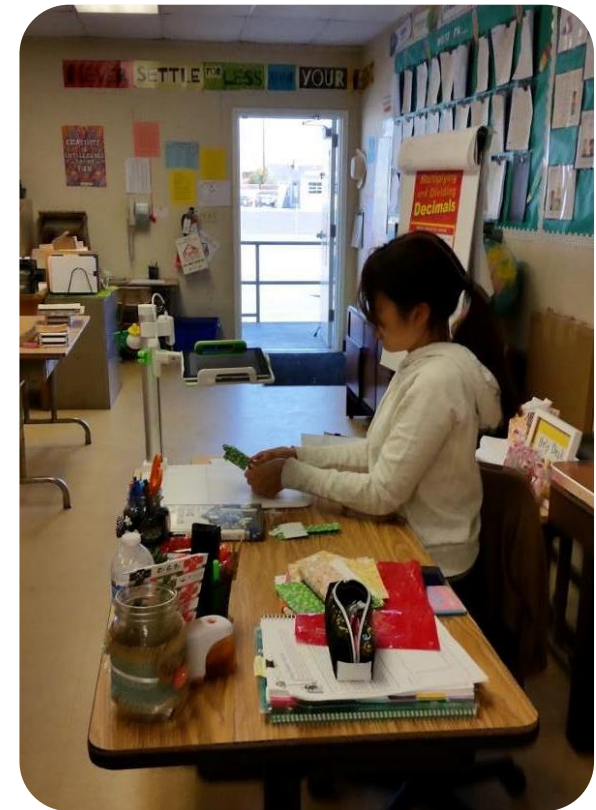
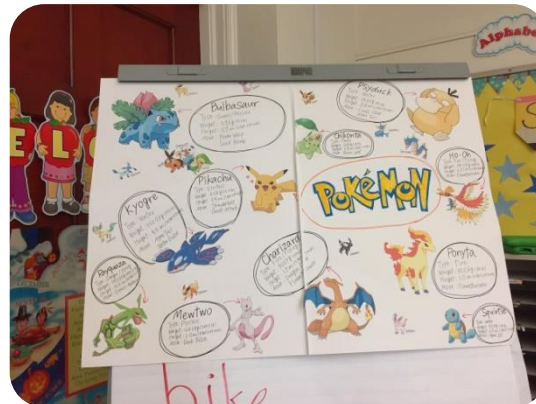
- ・ 教材作りのお手伝い
- ・ 宿題や提出物の配布や回収
- ・ 手伝いが必要な子供のサポート
- ・ 昼食時の補助
- ・ 授業の見学
- ・ テスト・休み時間の監督
- ・ 宿題・テストの丸付け
- ・ 本の読みきかせ など

過去の参加者の中には、直接担任の先生と相談して時間をもらい日本の文化を紹介している学生さんも！

何より「積極性」が大事です！

→日本から準備してきた英語でポケモンの紹介をしている展示物を持ってきた学生さん。

子どもからも大好評で仲良くなるきっかけになったとのこと！



↑ 折り紙を子どもに教えている学生さん。

プロジェクターで手元を映し出して子どもに分かりやすいように説明している様子を担任の先生が写真に撮ってくれたとのこと！

■滞在はホームステイ

【特徴】

各自研修先の小学校・幼稚園へ、Google Map上、公共交通機関と徒歩で1時間程度で通えるに所ステイします。

※ロサンゼルスは通常、車移動が主になるほど土地が広いので、研修先が決定し次第、なるべく通いやすいステイ先を当社で選定します。

「人種のサダボウル」ロサンゼルスで、実際に現地の生活を体験します。ホストファミリーの生活や文化に触れながら、これまで学んできた英語を机の上ではなく、日常生活の中で存分に試してみてください！

【食事】

朝食・夕食がつきます。



■ 予定日程表 (17泊19日間)

曜日	日曜日		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
日付	8/31		9/1		9/2		9/3		9/4		9/5		9/6	
時間	2		Labor Day(祝日) 通勤経路確認日	8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		終日自由
時間数				6.5		6.5		6.5		6.5				
内容				日本発・現地着・オリエンテーション 実地研修		実地研修		実地研修		実地研修				
	ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ	
日付	9/7		9/8		9/9		9/10		9/11		9/12		9/13	
時間	終日自由		8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		8:30～15:00		終日自由	
時間数			6.5		6.5		6.5		6.5					
内容			実地研修		実地研修		実地研修		実地研修					
	ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ	
日付	9/14		9/15		9/16		9/17		9/18		9/19		9/20	
時間	終日自由		8:30～15:00		8:30～15:00		現地発		日本着					
時間数			6.5		6.5									
内容			実地研修		実地研修									
	ホームステイ		ホームステイ		ホームステイ									

※各時間数は現地の状況により変更になる場合があります。

■到着後の流れ・現地サポート

到着後：各自、ロサンゼルス空港から指定の時刻・場所に集合してください



その後プログラムのオリエンテーションを行います

- ・ カリフォルニア・ロサンゼルスの概要
- ・ 研修の心構え
- ・ 必要書類の記入アシスト
- ・ 研修初日のながれ
- ・ バスの乗り方 etc..

不安なことは
この日に
全て解決！

到着後翌日：自由行動日

* この日のうちに周辺環境・通勤方法を各自で確認しておいてください

到着後翌々日：研修スタート

* ご自身で研修先に向かい研修をスタートします

その後週に一度定期報告で皆さんの状況を把握させていただきます！

緊急時も現地スタッフが日本語で対応いたします！

帰国日：滞在先から各自ロサンゼルス空港に移動してください

搭乗機の出発3時間前に空港に到着するようにしてください

体験談

Fern Elementary Schoolで研修

関西大学/工藤 真菜恵さん

参加理由

語学留学と児童英会話講師のアルバイトで養った英語力と経験が本場アメリカの教育の場でどれほど通用するのか、世界レベルでの自分の実力を知ることと課題を見つけること、そして将来の可能性を広げることでした。LAでの経験を持ち帰り、そこで得た学びをアルバイト先で活かすことができればベストであると考えていました。

参加前に思っていたこと

現地の子供たちにとって、ある日突然自分たちのクラスにやってくる外国人は“よそ者”です。たった1カ月の滞在の中で、子供たちに受け入れてもらえるか心配でした。人種のサラダボウルといわれるLAでは比較的人種差別は少ないと聞いていましたがやはりその点は不安に感じていたところでした。しかしそれ以上に、お世話になる先生方と配属クラスの子供たちに会える日が待ち遠しくて仕方なかったです。自分をどう表現しようか、せっかくだから日本の文化紹介も兼ねて折り紙教室の時間を設けてもらえたらな、アメリカの教育者である先生方から何を学ぼう...など様々な思いを巡らせ、**たくさんイメージトレーニング**をしながら出国当日までを過ごしていました。

実際の研修内容

- <配属クラスの担任の先生のアシスタント>
- ・学習時にお手伝いを必要とする生徒への補助
 - ・授業中に取り組むプリントの丸付け
 - ・体調不良者やけが人の保健室への同行
 - ・集団行動の際の整列 など

一日の流れ

- 8:45 子供たちを迎え入れ、朝会
- 9:00~10:00 一時間目
- 10:00~10:30 スナックブレイク
- 10:30~11:45 二時間目
- 11:45~12:45 ランチブレイク
- 12:45~13:00 三時間目準備
- 13:00~14:20 三時間目
- 14:30~15:00 帰宅準備・帰宅



小学校の研修中に最も努力したこと

“自分の仕事や役割”は自分で作るもの。

常にクラス全体に目を向け、気づいたことや自分にできそうなことは率先して行うようにしていました。自分がしても良いことなのか、判断に困ったときは先生に確認を取り一つずつ自分の役割を増やしていきました。目標は自分が実習先を去った後に「あ、この仕事はいつもManaがしてくれていたな。」と思ってもらえる瞬間をできるだけ多く持つてもらうことでした。そのためには一つでも多くのお仕事を自分の役割にし、毎日継続していかなければなりません。この短期間に先生の中にも子供たちの中にも強烈な記憶として残ろうと日々を過ごしました。

大変だったこと

子供たちが喧嘩をしてしまった時の対処です。子供は些細なことですぐにもめてしまいます。たださえ速い子供たちの英語がさらに速くなるうえ、泣いてしまったり言葉足らずになってしまったりと私自身が状況理解するまでに時間がかかりました。かける言葉を間違えば子供たちを傷つけてしまうことにもなりかねないので、目の前で起こる小さな事件に一人で対応することができなかったシーンが数多くありました。子供の喧嘩には慣れているつもりでしたが、こういったところで**言語が壁**になってしまったこともあるのだと痛感しました。

ホームステイはどうでしたか？

私のホストさんは日系のご夫妻で、マザーの勤務先は私の実習先と同じでした。平日休日問わず、夜遅くまでリビングでおしゃべりした記憶がとても濃いです。金曜日の夜はムービーナイト、休日はハリウッドやビーチの方に遊びに連れて行ってくださりました。帰るころには私のことを**“our daughter”**と呼んでくださり、「大学を卒業したらLAに帰ってきてこっちで働きなさいよ。」とまで言ってくださりました。たくさんの愛を受けた分、お別れのつらさはこの上なかったです。ホストさんとの思い出は語り尽くせません。今でも関係は変わらず、定期的にお手紙を送ったりメールなどでやり取りしています。

ホームステイで努力したこと

“とにかく何でも参加すること”

私が自分のお部屋にいた時間は寝ている時間だけでした。課題も勉強も、お部屋にこもらずすべてリビングのテーブルでするようにしていました。“そこにいる”だけで会話のきっかけは生まれますし、「一緒にいたい」という姿勢が伝わればホストさんも自分に関心を持ってくれます。また、家事のお手伝いも率先して行っていました。特にマザーが晩御飯を作るのをお手伝いしながらおしゃべりする時間が大好きでした。

この研修で得たこと

プログラムで得たことは、経験だけではありません。日本とアメリカの**教育**方法の違いとそれぞれの利点と欠点を発見し、子供たちの**教育者**としてあるべき姿を見つけました。改善すべき点と今持っているものをもっと伸ばしていけるところ、現地に足を運び自分の目で見、肌で感じなければわからないことが多くありました。数ある学びの中で、私がもうすでにアルバイト先で取り入れ成功させることができた例は、できないことを叱るのではなく、できたことを褒める**アメリカ式“褒める教育”**と**“ご褒美教育”**です。この二つは関係しているのですが、この教育法において大切なことはとにかく褒めることで、事の大小は関係ありません。**子供たちは褒められると嬉しくなり、「また褒められたい。」と思う**ようになりそのことが彼らの向上心に繋がります。特に良いことができたり、難しい問題を解くことができた場合にはシールや文房具などを与えます。はじめは動機がそのご褒美欲しさや人がご褒美をもらっていることへの羨ましさでも、次第にそれが当たり前となり身についていきます。これを導入してから教室の雰囲気かうんと良くなり、子供たちもいきいきしているように思います。やめていく生徒さんの数も減りました。LAでの経験を100%活かすことができ、嬉しく思っています

印象に残ったこと

一つの教室の中で**たくさんの言語**が飛び交っていたことです。もちろん第一言語は**英語**ですが、ほかにも**スペイン語、フィリピン語、韓国語、日本語など、様々な言語**が混在していました。ある日、メキシコから引っ越してきたばかりの女の子が新しい仲間としてやってきた時、英語がわからず戸惑う彼女にスペイン語も話すことのできる別の女の子が通訳となって授業中の先生の指示を伝えてあげたり、休み時間に自分の輪の中にその子を入れて遊んだりする姿に感動しました。**言語や国籍なんて関係なく**、そういった助け合いが当たり前のようにできる環境こそ、**子供たちの異文化理解や心の成長**にも繋がるのだと強く感じました。

今後参加する方へ

海外で働いてみたい！**教育**関係のお仕事に興味がある！という方にはぜひ参加してほしいプログラムです。ほかの日系企業インターンに比べ日常生活すべてが英語となるので**英語力**を向上させたいという方にもおすすめです。海外で働くなんて私には無理だなんて思わないで、少しでもやってみたいという気持ちがあるなら自分の視野と将来への可能性を広げるために勇気を出して挑戦してみてください。帰国後、自分の中で変化した部分、成長できたと思う部分を必ず見つけられるはずです。実習最終日に私が「あなたと一緒に働きたい。卒業したらFernに戻ってきてよ」と先生から言ってもらえたこの喜びを、1人でも多くの学生さんに味わってほしいです。

ライトハウスのアシスタントティーチャープログラムに参加すると…？

多様性に溢れる**ロサンゼルス**で

毎日**英語**を使って

現地の小学校や幼稚園で**子ども**と交流することができ

アメリカの**教育**に触れることができる

研修費用について

2025年8月31日(日) ～ 9月18日(木) 17泊19日間 研修費用：\$2,815

※航空券は自己手配となりますので上記金額に航空券関連費用は含まれていません。

※通貨はUSドル建てでクレジットカードにてお支払いいただきます。

日本円に換算すると支払い日の為替レートによって金額は変動しますのでご注意ください。

(例：為替レートが、\$1 = ¥140の場合、394,100円/\$1 = ¥145の場合、408,175円/\$1 = ¥150の場合、422,250円)

現地研修費用に含まれるもの

ホームステイ費用（17泊／朝・夕2食付）・受入小学校・幼稚園への謝礼・
到着日の生活オリエンテーション・滞在中のサポートおよび電話相談受付・研修費用のカード決済手数料

現地研修費用に含まれないもの

日米往復航空運賃/空港利用料/空港保安料/航空保険/燃油サーチャージはじめ航空券関連費用・日本国内移動費・
ロサンゼルス国際空港からステイ先までの往復送迎費用・滞在中の昼食代・現地での交通費(通勤/娯楽/私用)・
電話代/洗濯代など個人的費用・プログラム期間中の傷害/疾病に関する医療費/隔離施設費用・海外旅行保険・
パスポート/ESTA申請費用

参加取消について

研修費用は一括して納入していただきます。その後、下記キャンセル料が発生します。
お預かりした金額から下記とカード決済手数料を差し引いて返金いたします。

«キャンセルポリシー»

- ・8月1日(金)～8月28日(木)23:59までに解除する場合・・・研修費用の20%
- ・8月29日(金)～8月30日(土)23:59までに解除する場合・・・研修費用の50%
- ・旅行開始後の解除または無連絡不参加の場合・・・研修費用の100%

VISA不要のプログラム

アシスタントティーチャープログラムは、あくまでも教育を目的とする「研修」であり「労働」とは明確に一線を画すもので、お申し込みの際に署名・提出いただく「同意書」にも下記のようにその旨を明記しています。

第15条：報酬について

プログラムは教育目的でありAは、教育機関に対し、いかなる賃金、報奨金、物品も請求しません。また教育機関はAにいかなる事由によっても上記金銭・物品の支給も行いません。

Article 15 : Compensation

Because the Program is provided for the purpose of education, Party A shall never ask the educational institutes for any wages, rewards or products. Furthermore, the educational institutes shall not provide Party A with the above-mentioned monies or products for any reason.

第16条：訪問後の雇用について

Aは、教育機関に対し、訪問終了後に滞在継続して正式雇用採用やビザ書き換えなどの行為も求めることはありません。また教育機関は当プログラムが教育目的である事を十分に理解し上記について提案することはありません。

Article 16 : Employment after visiting

Party A shall never request that the educational institutes extend Party A's stay after the visitation has been completed and formally hire it for employment or ask for reclassification of its visa.

Furthermore, the educational institutes shall not suggest any of the above items, based on its understanding that this program is for educational purposes.

よって入国に際しては何らかのVISAは不要、**簡易的な渡航許可証であるESTA(申請料金\$21/2025年4月現在)**のみご準備ください。

申請は各自で行い、申請完了のメールを弊社に提出してください。

ESTA申請オフィシャルサイト <https://esta.cbp.dhs.gov/esta/>

参加までの今後の流れ

① オンライン個別面談（30分程度）【7月4日(金)までに実施】

完全無料です。

研修先の校種・配属学年の検討のための面談を行います。

お申込みの前に、この面談の実施が必要です。

右のQRコードまたは下記のアドレスから、相談のお申込み・面談日時の設定が可能です。

ロサンゼルススタッフが対応しますので、日本-アメリカ西海岸時間の営業時間内となる

日本時間で火曜日～土曜日の、午前6時～午前11時の間での調整となりますことを

ご了承ください。

<https://lceusa.com/at-consultation-eikei/>



② プログラムへのお申込み【7月11日(金)まで】

右上のQRコードまたは上記アドレスのリンク先のページから「申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、

弊社 usastaff@lceusa.com までご提出ください。

質問等ございます場合も、お気軽にこちらのアドレスにメールでお問合せください。

★重要★結核未発症証明書類の取得のお願い

カリフォルニアでは、ボランティアを含む、公立学校運営に関わるスタッフ全員に、結核症が未発症である旨の証明の提出が義務づけられています。

日本人は幼児期に予防接種を受ける為、結核菌保持者(ツベルクリン反応結果「陽性」)に該当しますので、研修参加時に発症者でないことを証明する必要があります。

<取得方法>

- ・ 学校で健康診断結果を管理している課にお問い合わせいただき、英文での書類を入手することが可能かどうかご相談ください。
- ・ 病院で胸部レントゲンの撮影、または血液検査を行い、医師による英文の診断書をご用意ください。

*検査結果は過去1年以内のものを有効とします。

*診断書式(英文)は所定のものがございます。
診断書は発行から60日以内の記録であれば有効とします。
診断書は取得次第、弊社にメールにて送付ください。


School Staff and Volunteers: Tuberculosis Risk Assessment


Job-related requirement for child care, pre-K, K-12, and community colleges

The purpose of this tool is to identify **adults** with infectious tuberculosis (TB) to prevent them from spreading TB. Use of this risk assessment is required in the California Education Code, Sections 49406 and 87408.6 and the California Health and Safety Code, Sections 1597.055 and 121525, 121545, and 121555.

The law requires that a health care provider administer this risk assessment. A health care provider, as defined for this purpose, is any organization, facility, institution or person licensed, certified or otherwise authorized or permitted by state law to deliver or furnish health services. Any person administering this risk assessment is to have training in the purpose and significance of the risk assessment and Certificate of Completion.

Name of Employee/Volunteer Assessed for TB Risk Factors: _____

Assessment Date: _____ **Date of Birth:** _____

History of Tuberculosis Infection or Disease (Check appropriate box below)

☐ **Yes**

If there is a documented history of positive TB test (infectious) or TB disease, then a symptom review and chest x-ray (if none performed in previous 6 months) should be performed at initial hire by a physician, physician assistant, or nurse practitioner. Once a person has a documented positive test for TB infection that has been followed by an x-ray, and was determined to be free of infectious TB, the TB risk assessment (and repeat x-rays) is no longer required. If an employee or volunteer becomes symptomatic for TB, then he/she should seek care from their health care provider.

☐ **No (Assess for Risk Factors for Tuberculosis using box below)**

Risk Factors for Tuberculosis (Check appropriate boxes below)

If any of the 5 boxes below are checked, perform a Mantoux tuberculin skin test (TST) or Interferon Gamma Release Assay (IGRA). Re-testing with TST or IGRA should only be done in persons who previously tested negative, and have new risk factors since the last assessment. A positive TST or IGRA should be followed by a chest x-ray, and if normal, treatment for TB infection considered. (Centers for Disease Control and Prevention (CDC), Latent Tuberculosis Infection: A Guide for Primary Health Care Providers, 2013).

☐ **One or more signs and symptoms of TB:** prolonged cough, coughing up blood, fever, night sweats, weight loss, excessive fatigue.

Evaluate for active TB disease with a TST or IGRA, chest x-ray, symptom screen, and if indicated, sputum acid-fast bacilli (AFB) smears, cultures and nucleic acid amplification testing, not rule out active TB disease.

☐ **Close contact** to someone with infectious TB disease at any time

☐ **Foreign-born** person from a country with an elevated TB rate

Includes any country other than the United States, Canada, Australia, New Zealand, Europe. IGRA is preferred over TST for foreign-born persons.

☐ **Consecutive travel or residence of 21 month** in a country with an elevated TB rate

Includes any country other than the United States, Canada, Australia, New Zealand, Europe.

☐ **Volunteered, worked or lived in a correctional or homeless facility**




Certificate of Completion
Tuberculosis Risk Assessment and/or Examination

To satisfy job-related requirements in the California Education Code, Sections 49406 and 87408.6 and the California Health and Safety Code, Sections 1597.055, 121525, 121545 and 121555.

First and Last Name of the person assessed and/or examined: _____

Date of assessment and/or examination: ____mo / ____day / ____yr.

Date of Birth: ____mo / ____day / ____yr.

The above named patient has submitted to a tuberculosis risk assessment. The patient does not have risk factors, or if tuberculosis risk factors were identified, the patient has been examined and determined to be free of infectious tuberculosis.

X
Signature of Health Care Provider completing the risk assessment and/or examination

Please print, place label or stamp with Health Care Provider Name and Address (include Number, Street, City, State, and Zip Code):

Telephone and FAX:

TCB-01 (10/2016)

研修初日に必要となりますので、
原本は必ず渡米時にお持ちください！



**今年の夏は、ロサンゼルスで子どもと交流しませんか？
お待ちしております！**

Lighthouse Career Encourage USAのその他情報について



当社公式Webページです。

<https://lceusa.com/>

★本プログラムの詳細や過去参加学生の体験談等をご覧ください。

<https://lceusa.com/category/volunteer-program/>



今後のお問合せ先

usastaff@lceusa.com



<https://www.instagram.com/lceusa/>



<https://www.facebook.com/gogolce/>



<https://youtube.com/@lceusa>

★各種研修の様子や過去の写真などご覧ください。是非フォローをお願いします。